

## 《定期開催のご案内》

# 認知症サポーター養成講座～認知症を学びみんなで考える～

偶数月の第3水曜日 10:00～11:30 ときわ市民ホール

認知症の症状や接し方について一緒に学びませんか？

歳をとると  
忘れっぽくなるけど、  
認知症と  
どう違うの？

よく聞く言葉だけど…  
具体的な症状はわから  
ないなあ…

高齢者の約4人に1人が認知症の人またはその予備軍であり  
認知症の人はさらに増加するとされています

誰もが「認知症についての正しい知識を持つ」「認知症の方や家族を支える手立てを知る」ことで、安心して暮らせるまちをみんなでつくっていく『認知症サポーターキャラバン』が全国で展開されています。

### 第2回

開催日時：2月19日（水） 10:00～11:30

会場：旭川市ときわ市民ホール 研修室101（旭川市5条通4丁目）

講師：一定の研修を受けたキャラバン・メイト\*

\*キャラバン・メイトとは「認知症サポーター」を養成する講師のことです

講座内容：認知症の基礎知識（予防・治療・症状）

認知症の人や家族の想い、接し方など

定員：20名 事前申し込みが必要です

受講後：『オレンジバッジ』もしくは『オレンジカード』をお渡しします。

申込方法：FAX、電話、メールの他、裏面の二次元コードからでもお申しいただけます。

### 【申込み・問い合わせ先】

認知症サポーター等養成事業事務局（社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 担当 木村・佐藤）  
旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階

電話：(0166) 90-1449 FAX：(0166) 23-0746

メール：caravan@asahikawa-shakyo.or.jp



### 認知症サポーターとは？

「なにか」特別なことをする人ではありません。認知症サポーター養成講座を受講し、『認知症を正しく理解する』『認知症の人や家族に対して、地域や職場で温かく見守る』人のことです。

- ・認知症を正しく理解し、周囲に伝える
- ・いつもと変わった様子がないか気にかけてみる
- ・まちなかで困っている人がいたら声をかけてみる
- ・近隣の認知症の人やその家族に対して、自分なりにできる範囲でお手伝いをする など



(FAX用)

認知症サポーター等養成事業事務局 行

FAX 23-0746



認知症サポーターキャラバン

## 認知症サポーター養成講座

### 「受講申込書」

氏名			
住所	〒		
電話		FAX	

上記を記入し、FAXにてお申込みください。

※ お電話や、右の二次元コードからでもお申込みできます。



#### 【申込み・問い合わせ先】

認知症サポーター等養成事業事務局

(社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 担当 木村・佐藤)

旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階

電話 (0166) - 90 - 1449

F A X (0166) - 23 - 0746

認知症について、講師に聞いてみたいことがあれば、ご記入ください。